

第10回 井泉小学校・三田ヶ谷小学校・村君小学校再編成準備委員会

会 議 録

日 時	令和6年7月3日（水） 午後6時30分～午後7時10分
場 所	井泉公民館 講堂
委 員	鳥海委員長、藤間副委員長、高野副委員長、蓮見委員、野中委員、平野委員、福地委員、今成委員、田口委員、細村委員、齋藤委員、栗原委員
事 務 局	橋本学校教育部長、米花教育総務課長、蓮見学校教育課長、佐藤生涯学習課長、平川教育総務課総務係長
会議の内容	1 開会 2 あいさつ 3 議事 （1）各専門部会の進捗状況について （2）ジャージ・体操着の名札デザインについて （3）その他 5 閉会

会 議 録

1 開 会	司 会	第10回井泉小学校・三田ヶ谷小学校・村君小学校再編成準備委員会を開会する。
2 あいさつ	委員長	<鳥海委員長あいさつ>
3 議事	司 会	議事については鳥海委員長にお願いします。
（1）各専門部会の進捗状況について	委員長	議事に入る。本日の会議の目的は、各専門部会の進捗状況の確認と、ジャージ・体操着の名札についてである。
		議事（1）各専門部会の進捗状況について、学校運営部会の報告を事務局から説明を求める。
	事務局 (教育総務課長)	学校運営部会の進捗状況についてである。 第10回学校運営部会を令和6年6月26日（水）に開催した。 校章デザインの最終案決定方法についてである。

		5月22日の再編成準備委員会で、校章デザインの児童による投票は五つの案で行うこと、決定方法については学校運営部会で協議することとなった。 これを受け、学校運営部会で協議した結果、決定方法は、第1位の案が過半数の票を得るまで投票する方法が良いと決定した。1回目の投票で第1位の案が過半数を得られないときは、第2位の案との決選投票を行う。仮に、第2位と第3位の得票数が同じであった場合は、三つの案による投票を行う。 次に、校章デザインのアンケート案についてである。 児童投票を行う校章デザインについて、手書きのものは、データ化した上で投票を実施することとした。3、4ページが実際のアンケート案である。 次に、閉校記念事業の概要についてである。 閉校記念式典を、三田ヶ谷小、村君小は、令和7年3月1日（土）に、井泉小は、3月8日（土）に開催することとなった。3校とも共通で行う事業としては、横断幕の作成、記念誌の作成となる。 次に、今後のスケジュールについてである。 回りの学校運営部会の会議日程は未定とし、校歌の作詞・作曲者への依頼結果や制作スケジュール等について決まり次第、報告、協議することとする。
	委員長	資料確認の上、意見、質問を求めた。
	委員	この投票は、いつ頃やるのか。
	事務局 (教育総務課長)	投票は1学期中に行う。
	委員長	投票の方法は。
	事務局 (教育総務課長)	グーグルフォームで投票を行う予定である。漢字にルビを振る関係から、低学年、中学年、高学年で様式や説明等を少し変えて実施する予定である。

	委員長	前回の会議で、投票デザインの投票のやり方、ルールについて決めておいてほしいということであった。説明にあったが、五つから始まって、第1位の案が過半数の得票を得るまで投票を行うということ。もし過半数がない場合は、第2位の案ともう一度投票を行う方法に学校運営部会では決まったとのことである。この方法でよいか。 <はいと発言あり>
	委員長	この方法で決定とする。
	委員	閉校記念事業もタイトなスケジュールで大変だと思うが、横断幕はどのようなものか。
	事務局 (教育総務課長)	どのような横断幕になるか把握していない。
	委員	その他に閉校の記念事業で校歌の石碑など作る予定はあるか。井泉中の校歌が書いてある石碑は残っている。その予定はあるか。
	事務局 (教育総務課長)	各学校において閉校記念事業について検討している。費用の面から校歌の石碑は厳しいという印象を持っている。
	委員	井泉中の石碑以外にも簡易水道が廃止になったときも、由来について石碑に残してある。費用がかかるものではあるがどうか。
	事務局 (教育総務課長)	なかなか厳しい。記念誌だけでも時間も費用もかかってくると想定している。
	委員長	閉校事業に関して市の予算はどうか。

	事務局 (教育総務課長)	各学校に１５万円交付する。
	委員長	あとは、各学校の予算で対応するということか。
	事務局 (教育総務課長)	そうである。
	委員	横断幕については見積もり業者にお申し、横断幕の案を作成してもらっている。イメージとしては、令和７年３月３１日井泉小閉校と、羽生東小が開校するという横断幕を考えている。井泉小は１５０周年を迎えるので、創立１５０周年ということでも横断幕を作成しようと考えている。これらを西側のフェンスに貼る予定である。
	委員	予算が足りないことに関して、１５０周年や閉校事業に対して、例えば井泉小で寄附をもらって行う考えは出ていないのか。コロナのときに井泉小では、おやじの会が中心になって寄附を募り、花火を打ち上げたことがある。かなりの額が集まったと認識しているが、子どもたちのために、おやじの会が募金を集めて花火大会をやった経緯があるので、住民に問いかければ、賛同してくれる企業や個人がかなりあるのではないか。もし予算的な面で市からの１５万で足りないのであれば、一般からの募金をお願いするのも一つの提案である。
	委員	おやじの会も独自に動いており、いろいろとイベントを考えているようである。それについては少し寄附を募ることも考えていると伺っている。まだ決まったわけではなく、話合いの最中である。
	委員長	他に学校運営部会の決定事項について意見はあるか。

	委員長	<特になし> それでは、学校運営部会の決定事項を承認する。 次に、通学部会について事務局から説明を求める。
	事務局 (教育総務課長)	通学部会の進捗状況について報告する。 第10回会議を6月19日（水）に開催した。 まず、スクールバス運行の手引き（案）についてである。この手引きは、主に保護者の方に説明する資料として作成するものである。内容については、バス事業者である(株)協同バスにも合わせて協議している。通学部会で出された主な意見については、次のとおりである。 ・先生の働き方改革に伴う登校時のスクールバス到着時間の調整について ・ＩＣカードでバスの乗降確認ができることから、乗車名簿の確認をタブレットで行うことについて ・低学年児童がしっかりシートベルトを装着するための指導について ・登校時、下校時のどちらかのみバスを利用することの可否又は手続について ・安全のためバスの窓を開けないようにすることについて である。 次に、スクールバス運行ルート・バス停の位置についてである。通学部会において、スクールバス運行ルート・バス停の位置等について協議した結果やその後変更になった点などを反映し、図のとおり検討中である。 ① Ｂルートの出発位置の名称を「一区バス停」に変更した。 ② 三田ヶ谷二区バス停は、キヤッセ羽生に位置を変更した。 ③ 第4保育所バス停は、消防センター前にある与兵エ新田バス停に位置を変更する予定である。

(2)校章デザインの投票案について		④ 神鳥バス停は、喜右エ門研修所への位置の変更を検討している。変更する際は、自治会での了解が必要のため、バス事業者と協議中である。 ⑤ Cルート上のバス停を追加することについて検討中である。 ⑥ Aルートの出発位置を北袋集会所に変更予定であり、バス事業者と協議中である。 最終的には、バス事業者が運行する実際のバスで試走し、決定することとなる。そのため、今後その試走の結果について報告し、協議することとなる。
	委員長	今の説明について、平野部会長から補足はあるか。
	平野部会長	特にない。
	部会長	資料確認の上、意見、質問を求めた。
	委員	時刻表はできているのか。
	事務局 (教育総務課長)	まだ新しい学校の始業時間などが定まっていないので、時刻表はできていない。協議の中では、先生方の出勤時間が8時からであり、8時にバス停に着くようにした上で逆算をしていく。出発時間が何時になるかというのは逆算して出していくことになる。
	委員長	他に通学部会の決定事項について意見はあるか。
		<特になし>
	委員長	それでは、通学部会の決定事項を承認する。 次に、議事(2)ジャージ・体操着の名札デザインについて事務局からの説明を求めた。
	事務局 (教育総務課長)	ジャージ・体操着の名札デザインについてである。 P T A 部会の協議により、名札には校章は入れず、学校名、学年、組、氏名のみを記載することとした。

		図柄は、縦5cm、横9cmとなっている。校章が入らないため、現在使用されている名札に比べると、一回り小さいサイズである。 本日は、名札の学校名のフォントと色について協議していただく。事務局で現在使用されている名札をベースに4つの案を作成した。事前にヒアリングした内容を踏まえ、事務局としては、①の案が良いのではないかと考えている。
	委員長	資料確認の上、意見、質問を求めた。
	委員	羽生東小のイメージカラーはこれから決めていくのか。東中はオレンジである。校章デザインと一緒になると思う。五つの校章デザインのうち、もし案の1が選ばれた場合、オレンジの朝日のイメージをしたと書いてある。校章デザインの決定次第では、色も変わってくるのではないか。他の案はブルーが結構多いから、それに決まった場合はブルーが良いと思うが、その辺のイメージカラーをどうするのか疑問がある。
	事務局 (教育総務課長)	羽生東小のスクールカラーをどうするのかは決まっていない。今までも各学校でイメージカラーがあり、井泉小なら白、三田ヶ谷小なら赤、村君小なら青であった。市の体育祭で使用する色がそのままイメージカラーになっている流れである。 どの段階で決めるかは今後の協議によるが、現在のところイメージカラーを何色にするかまでは決める予定はない。
	委員長	名札のデザインについて、事務局案で決定してよいか。 <はいと発言あり>
	委員長	名札のデザインは、事務局案で決定する。

(1)各専門部会の進捗状況について	委員長	議事(1)に戻り、教育課程部会について事務局から説明を求める。
	事務局 (学校教育課長)	教育課程部会についてである。 1学期の交流事業の実施状況についてである。5月16日に6年生が陸上練習を井泉小で行った。 5月21日に4年生が授業交流会を井泉小で行った。4年1組と2組にそれぞれ分かれて、三田ヶ谷小、村君小の児童が入って、理科と社会との授業を行った。 6月19日に5年生が林間学校準備、ダンス練習を村君小で行った。5年生は、3校合同で林間学校に行く予定である。 6月24日に3年生がムジナモ集会を水郷公園で行った。三田ヶ谷小で行っているムジナモ集会に井泉小、村君小の3年生が参加し、ムジナモの放流等を行った。 6月25日に2年生がザリガニ釣りを予定していたが、どうしてもバスの手配がつかず、中止となった。 1年生については、学校に慣れるため、1学期の交流事業は予定していない。 また、井泉小の大規模改造工事により特別教室が使えなくなる期間が出てくる。そのため、図工や理科、家庭科といった授業で、どうしても普通教室では行えない授業もあるため、三田ヶ谷小、村君小を含めた他校にバスで行き、実施する予定である。
	委員長	意見・質問を求めた。 2学期以降も交流事業は継続することで良いか。
	事務局 (学校教育課長)	2学期以降も予定している。5年生は林間学校の準備と林間学校の合同実施となる。
	委員長	井泉小の大規模改造工事で他校の特別教室を使用するためバス利用があると思うが、予算は大丈夫か。

4 閉会	事務局 (学校教育課長)	特別教室の使用は、教育課程の授業であり、かなり優先度は高くなる。全学年で交流事業は必ず1回以上実施するが、目安として2回を予定している。既に1回実施している学年はもう1回を予定し、1年生は2学期に1回、3学期に1回を予定している。 御心配いただいたとおり、場合によっては特別教室の使用に係るバスを使った上で、また、3学期の計画についても慎重に見ていきたい。この点については、バス代の高騰等している関係で、予算を慎重に見ながら進めていく。くれぐれも子どもたちが授業を受けられないことがないように、そしてどこかの学年が1回しか交流事業が実施できないということにはならないようにしていきたい。
	委員長	他に教育課程部会の報告について意見はあるか。 <特になし>
	委員長	それでは、教育課程部会については以上とする。 次に、議事（3）その他で意見・質問を求めた。
	事務局 (教育総務課長)	次回の会議日程についてである。現在のところ、学校運営部会、通学部会、PTA部会とも、次回の会議日程は未定である。そのため、再編成準備委員会についても、次回の会議は、未定とする。各部会の開催状況や、その他協議事項等により開催日を決定し、委員の皆様には、改めて文書にてお知らせする。
	委員長 副委員長	本日の議事はすべて終了した。 <藤間副委員長あいさつ> 第10回井泉小学校・三田ヶ谷小学校・村君小学校再編成準備委員会を開会とした。

【配布資料】

資料1 第10回井泉小・三田ヶ谷小・村君小再編成準備委員会

資料2 ジャージ・体操着の名札デザインについて

学校運営部会、通学部会の配布資料一式